

短期研修報告書

記入 | 2023年 12月
所属&学年 | 情報学部 4年生

留学先大学 (国名)	木浦大学 (韓国)
短期研修のプログラム名	サマースクール
留学した期間	10日間

1. 留学前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

留学費が全て木浦大学負担だったことと、一年生の時に韓国語を第二外国語として履修しており、韓国語に興味があったことが応募のきっかけです。
語学対策は、留学前に一年生の時の教科書を少し復習しました。

2. 研修内容や学校 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

授業は、韓国語を習う時間と韓国の文化に関する体験をする時間が午前と午後に分かれています。毎日新しい体験をさせてもらえるのですごく充実した日々を送ることができました。韓国語の授業も、ハングルの書き方からはじまり、できないことを前提としてくれるので、問題なく学べました。また、グループごとに席に座るのですが、グループには必ず一人の現地学生がおり、彼女たちがわからないところはすぐに教えてくれます。
サマースクールの期間は現地の学生も含め、全員で同じ寮で暮らします。そのため、学生同士の交流はとても盛んでした。

3. 生活 (住環境、食生活や健康管理、金銭管理、持参して良かったものなど)

寮に二人一部屋で暮らします。相部屋の生徒は違う国の生徒になるように組まれているので、いろいろな国の人と交流できます。また、どうしても一人がいいという子がいましたが、一人部屋に変えてもらっていたので、相部屋が心配な人も大丈夫だと思います。ご飯は三食すべて学食で食べられます。学食のご飯はすべて無料です。ただ、寮なのでトイレトペーパーなどは自分で現地で購入しないといけません。

4. 危機管理 (身を守るために気を付けていたことや危険を感じたことなど)

大学のある場所が比較的田舎なこともあり、身の危険を感じる場面はありませんでした。学生が多く、現地の学生も夜に一人で歩いていたりします。それでも、滞在中に一人で出歩くことはしませんでした。

5. 留学を終えて感じること&留学を考えている学生へのメッセージ

韓国語に関しては、初日にハングルの書き方から始まったのにも関わらず、最後のほうには文法をすっ飛ばして、文を読まなければならず全然わかりませんでした。それでも、現地の学生の子やほかの国から来た韓国語の話せる子たちがみんな親切に教えてくれるので困るということは全くありませんでした。先生もすごく優しいです。
そして私がこのプログラミングをとっても魅力的に感じた部分は、韓国の文化に触れる体験を毎日することができるという点です。チマチョゴリを着たり、昔のお茶会を体験したり、テ

コンドーや K-POP ダンス、陶芸などさまざまな体験をさせていただきます。また、それらは学外の施設で体験できるので、とても本格的です。移動はすべて学校のバスを出してくれたり、本当に手厚くもてなしてくれます。現地の子以外にもいろいろな国の子が集まっているので、すごく楽しかったです。

悩んでいる方がいたらとてもおすすめなサマースクールでした。

6. 研修費用 (さしつかえなければおおよその金額を教えてください)

内訳	おおよその額	備考
航空運賃&ビザ申請料	50000 円	
海外旅行保険	6000 円	
授業料 (教材費含)	0 円	
滞在費 (寮費など)	0 円	
食費	6000 円	すべて学校の食堂で済ませれば 0 円 (私は何回か外食しました。)
交通費	0 円	基本は学校のバスでみんなで移動します。 自由行動の日もありましたが、学校がタクシー代を負担してくれます。
その他 (小遣い、通信費など)	20000 円	自由行動の日に遊んだお金や食費も学校が出してくれました。お土産などの購入費と携帯電話の通信費です。
計	82000 円	

自由記述欄 * 現地のおすすめ情報や留学エピソードなど自由にご利用ください。写真添付なども歓迎します。

↓↓↓